

# 一般財団法人品川ビジネスクラブ平成29年度（第7期）事業計画書

（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

## ◆ 活動方針

しながわは、多彩な人材や産業の集積、広域アクセスできる利便性、充実した産業支援施策など多くのポテンシャルを有している。

本財団は、こうしたポテンシャルを活かしつつ、品川区をはじめとした行政機関、産業支援機関、大学等の連携によるものづくり企業等への支援に加え、自治体の枠を超えて様々な活動主体が参画する多面的な交流の場を提供し、世界に発信する新たなビジネスの創出を図ることを目的とする。

上記目的を達成するため、「社会に貢献するものづくりへの挑戦」「時代をリードすることづくりの実現」「会員一人ひとりのスキルと感性の向上」をテーマに、「Win-Winのネットワーク構築」「新規ビジネスの創造」「会員同士のフラットな交流」を目指し各事業を実施する。

また、平成27年6月からは、品川産業支援交流施設（SHIP）の指定管理者としての業務が加わり、ここを財団の拠点として、「ものづくり・ことづくり・ひとづくり」をテーマに価値ある事業を提供するとともに、施設の設備・機能を十分に活かした利用者本位の施設運営を心掛ける。

## ◆ 実施事業

### I. 品川ビジネスクラブが実施する自主事業

クラブの自主事業は、平成28年度まで「新規ビジネス創造支援事業」「経営・技術開発支援事業」「取引拡大支援事業」「交流・連携支援事業」を柱として実施してきたが、平成29年度からは「新規ビジネス創造事業」「新展開・成長促進事業」「エコシステム形成事業」の3つの視点で事業を整理・再編を行うとともに、併せて新規事業を計画し、各事業の目標の実現に向かって実施する。

#### 1. 新規ビジネス創造事業

成長が期待される企業・人材（ビジネスアイデア）の発掘・育成、個別集中支援によるビジネスアイデアの事業化（起業）およびものづくり企業等の新展開の促進を推進し、品川ビジネスクラブ発となる新規ビジネスの創造を目指す。

##### (1) ビジネス創造コンテスト（品川区共催事業）

事業目標：成長が期待される企業・人材（ビジネスアイデア）の発掘

目標設定：応募件数（一般枠 150 区民枠 100）

「一般枠」については、幅広い視点から様々な社会課題を解決するための研究・開発アイデアを品川区内・外から募集し、優れた提案には賞状および賞金等を贈呈する。中でも、新規性、実現性、市場性が極めて高い提案については、シリコンバレー等の海外プレゼンツアラーへの参加など、海外インキュベーター・投資家等にビジネスアイデアを提案できる機会を設けるとともに、当財団支援の下で研究会を立ち上げ事業化に向けた支援を行う。

「区民枠」については、区内の小学生、中学生、高校生を対象に、「私たちの暮らしに役立つ発明～『日常の困った』を解決するために～」というアイデアを募集し、世代に応じた夢のある優秀なアイ

デアに対して賞状および副賞等を贈呈する。コンテストを通じ、児童、学生が生活や暮らし方を振り返り、主体的に考える機会を提供する。場合によっては製品化を支援し、社会を変え得る可能性や現在の状況を良くしていこうとする楽しさを知る機会とする。

	アイデア募集	書類審査	面接審査	最終審査&表彰式	シリコンバレー プレゼンツアー	研究会立ち上げ等 事業化支援
一般枠	10月1日～	12月	1月中旬	2月上旬	3月中旬	4月以降
区民枠	11月30日		-	※区民枠は表彰式のみ	-	-

## (2) 研究会活動支援

事業目標：ビジネス創造コンテストの受賞アイデア・会員アイデアの事業化促進

目標設定：支援件数（認定研究会 2 件 登録自主研究会 2 件）

登録自主研究会および認定研究会に対して事業化に向けた支援を行う。

登録自主研究会および認定研究会の両方に対して、ゲスト講師料の助成や郵便物・宅配の受け取りを行うとともに、認定研究会については、さらに各種経費補助やコーディネーターの配置などのサービスを提供する。

## (3) ビジネス創出懇談会

事業目標：製品や技術・サービスのブラッシュアップ。新分野進出に向けたきっかけ・ヒントの提供  
目標設定：4 回開催／年

一般的な経営コンサルタントとは違った視点から目利きのできる人材をアドバイザーとして迎え、相談者の技術および製品を再検証し、製品・技術のブラッシュアップや他分野応用へのヒントを得る機会を会員企業に提供する。

## (4) ソーシャル・ファンディング

事業目標：資金調達支援によるビジネスアイデアの事業化促進

目標設定：専用サイト開設

ビジネス創造コンテストから輩出されたアイデアやクラブ会員が有する製品・技術等、特に社会生活を豊かにする製品の事業化を目指すプロジェクトを中心に、クラウドファンディング運営企業と連携して品川ビジネスクラブ独自の「ソーシャル・ファンディング」を展開する。

## 2. 新展開・成長促進事業

ものづくり企業をはじめとする品川ビジネスクラブ会員企業の新展開・成長に向けたきっかけおよびヒントの提供を行う。

### (1) セミナー・講座開催

事業目標：経営や開発・製造技術の向上

目標設定：開催回数（セミナー：6 回 講座：2 シリーズ）

専門性の高いテーマ、世間が注目しているテーマを中心にセミナーを開催する。また、さまざまなビジネスシーンで役立つ実践型の講座を開催する。

## (2) 施設見学会

事業目標：先進的な技術やシステムの見学による気づきの機会提供（技術等の向上）

目標設定：1回開催／年

会員同士の交流ならびに情報交換の場を提供するとともに、先端企業・研究機関の先進的な技術等を見学する。

## (3) 会員交流会

事業目標：会員相互の交流・連携の深化と共同開発や技術連携、受発注の促進

目標設定：2回開催／年

新規ビジネスの創造やオープンイノベーションを実現するために、さまざまなバックグラウンドを持つ会員同士が交流できる「場」として定期的に会員交流会を開催する。また、定期会員交流会の他に、特定のテーマを設けたミニ交流会を必要に応じて開催する。

## (4) MEET UP

事業目標：品川ビジネスクラブのノウハウを活用した交流・連携の促進

目標設定：6回／年

これまで培ってきたネットワークを活用してゲストを招聘し、旬なトピック等について参加者とインタラクティブに語り合う。

## (5) ビジネス・マッチングとシステム化（新規事業）

事業目標：取引機会・連携機会の提供

目標設定：システム化検討

品川ビジネスクラブの会員企業が有する優れた技術や製品を、受発注・技術連携需要等に応じて大手・中堅企業の研究開発部門、外資系企業、およびファブレス企業等にPR・提案し技術のビジネスマッチングを創出する。また、大手企業等と連携した受注システムの検討を進める。

## (6) 情報収集・発信

事業目標：先進技術や経営システム等の情報収集・発信による気づきの機会提供

目標設定：メルマガ等情報発信 20回／年

会員や品川区周辺地域に拠点をかまえる各企業の技術情報等を収集または発信し、本財団の事業等についても広くPRを行う。

### ① 産業情報の収集

各分野におけるキーパーソンとの面談、企業訪問、展示会等のイベントに参加する。また、様々な情報媒体の活用を通じて企業情報や産業界を取り巻く最新情報等を収集し、今後の事業展開等に活用する。

## ②産業情報の発信

パンフレット、ホームページ、フェイスブックなどの様々な媒体を活用するとともに展示会等に  
出展し、本財団の会員および関係者を中心に幅広く実施事業等の周知を図る。

### (7) SHIPにおけるサービス提供

事業目標：クラブの自主財源確保

目標設定：コーヒーサービス等の有料サービス提供の推進

SHIP会員・入居者等のアメニティの向上を図るため、ラウンジ内でコーヒーサービス等を提供  
する。

## 3. エコシステム形成事業（新規事業）

ビジネスアイデアの事業化、ものづくり企業の新展開の基盤となるSBCイノベーション・エコシ  
ステムの増強を図る。

### (1) 相互連携ネットワーク形成事業（国内外とのネットワーク拡大）

事業目標：海外事業展開のルートづくり（アジア）と地方企業の区内立地環境づくり

目標設定：国内・海外各1機関への打診とネットワーク化準備

アジアのベンチャー拠点であるシンガポールおよび起業・ベンチャー支援に積極的な国内地域（京  
都、福岡他）とのネットワーク化を推進する。例えば、現地で開催されるイベント・展示会等に参加  
し関係機関等との個別ミーティングの機会を得て、企業情報等の交換や進出・アウトソーシング・ア  
ライアンスの意向を持つ企業を対象とした相互連携による支援（企業間マッチング等）を模索する。

### (2) 相互連携ネットワーク形成事業（シリコンバレーとのネットワーク強化）

事業目標：世界的な企業家や支援者が集まるビジネス拠点とのネットワーク強化

目標設定：2～3機関への打診・ネットワーク化準備、1件の展示会参加およびマッチングの試行

シリコンバレーにおける現地産業コミュニティとのネットワーク開拓に取り組むとともに、現地進  
出支援業務（展示会参加、現地企業とのマッチング等）について試行する。ビジネス創造コンテスト  
のシリコンバレーツアーとも連動し、現地のVC、アクセラレーター、ベンチャー企業等への新たな  
ルートを開拓するとともにクラブとの関係強化を図る。

## II. 指定管理者関連事業

### 1. 「品川産業支援交流施設」指定管理業務

品川区からの指定管理者として、「品川産業支援交流施設」における3階のイベントホールおよび4階の交流施設（オープンラウンジ、オフィススペース、工房、会議室等）を的確に管理運営するため、また利用者や入居者等のアメニティ向上を目指し、共同事業者である株式会社マグネットスタジオと連携して下記の業務を行う。

#### (1) 事業の運営に関すること

##### ① 運営管理

産業支援施設の事業計画の作成と事業の実施・調整・管理および産業支援交流施設におけるイベントの企画運営等

##### ② 受付、案内、貸室業務

施設利用者の受付、案内および鍵や備品の受け渡しおよび管理等

##### ③ オフィスの運営

経営や技術相談に対応する専門員の配置等

##### ④ オープンラウンジの運営

利用者の交流促進等

##### ⑤ 工房の運営

機器利用者への技術指導等

#### (2) 施設・設備の予約、使用承認および利用料金の徴収に関すること

##### ① オフィス

使用の承認の更新にかかる審査業務および利用料金の徴収業務（減額・免除・還付含む）等

##### ② オフィス以外（イベントホール、会議室、オープンラウンジ、工房、多目的ルーム）

施設の予約受付および予約管理に関するシステムの構築・運営。使用の承認および使用の承認の取消しにかかる業務等。

#### (3) 産業振興事業に関すること

区との協働により、施設を活用して区内産業の活性化等を図るため以下の産業振興事業を実施する。

##### ① 区内4創業支援施設との合同交流会（1回/年）

##### ② 近隣企業交流会（1回/年）

##### ③ 地域住民への施設開放（1回/年）

##### ④ 創業・新事業計画セミナー（基礎編・実践編（各1回/年）

##### ⑤ SHIP利用者支援のためインキュベーションマネージャーを配置（2回/週）

##### ⑥ スタートアップカフェ（2回/月）

##### ⑦ 子どもを対象とした3Dプリンター教室（1回/年）

##### ⑧ ものづくり改革セミナー（5回/年）

(4) 施設の維持管理業務に関すること

- ①建物維持管理の実施  
清掃業務、各種設備等の点検業務等。
- ②消耗品の管理  
消耗品の購入・管理。
- ③光熱水費の支払い  
光熱水費の管理およびその支払いに関する業務。
- ④修繕の実施（小規模なもの）  
小規模な施設・設備等の修繕工事。

(5) 緊急時の対応に関すること

- ①緊急時の対応  
事件、事故などの緊急時における迅速な対応。
- ②訓練の実施  
消防法等に基づいた消防訓練、防災訓練等の実施。
- ③その他の緊急時  
緊急時における区または行政機関への協力。

(6) 事業計画および事業報告に関すること

- ①事業計画の作成・提出  
事業計画書および収支予算書等の作成・提出。
- ②事業報告の作成・提出  
月別事業報告書の作成・提出。月別事業報告書に基づいた年度別事業報告書、収支決算書、利用実績等の統計資料の作成・提出。

◆ 法人運営

- 1. 理事会（6月、11月、2月）
- 2. 評議員会（6月）
- 3. 活動報告会（7月）  
平成28年度（第6期）の活動報告、決算報告および平成29年度（第7期）の活動計画、収支予算計画等を会員に報告する。
- 4. 企画検討会（都度）  
新規事業の企画提案・実施に向けての検討や既存事業の見直し等を行うため、必要に応じて開催する。
- 5. 事業進行管理会議（原則、毎月第2火曜日）  
区と事務局等が、SHIPの管理運営状況や事業の運営方法等について打合せを行う。